

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和2年2月7日

事業所名: 原田学園ことばの支援センター

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				現状を維持しつつ、課題が生じた際は速やかに対応します。
	2 職員の配置数は適切であるか	○				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	○				内部研修は実施していますが現状では不定期開催です。定期的な研修の実施を目指します。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・掲示板やHP上に掲示している	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・第三者評価を外部に実施しているわけではないが、当事業所は多くの学生実習や外部からの見学者の受け入れも積極的にやっており、外部からの意見を積極的に聴く体制づくりに取り組んでいる	
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・外部研修にはそれぞれの専門職が参加している。内部研修は実施しているが不定期開催である現状。	支援方針をチームで検討する機会は十分ではないため、今後は業務を調整し機会を増やしてまいります。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・言語聴覚士や臨床心理士が実施している。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・当事業所の支援の性質上、変化はない。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	○				
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
関係機関や保護者との連携関係	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				障害福祉サービス事業所へ移行する方が現状ではないため、この点はこれからの課題として考えております。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・必要に応じて情報共有している	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・医療的ケアが必要な方が現在、いません。通院している方にお母様と通じてDr.の話をきいています	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・必要に応じて行っている	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・ご希望がないため実施していない	
保護者への説明責任等	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・ネットワーク会議へ参加している。	保護者の会の開催は保護者様の要望に応じて検討してまいります。地域との交流にもなっている「手植え」「稲刈り」体験は今後も継続してまいります。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・当事業所は母子連帯を基本としており、普段の療育の中でお話しの中で、ご家庭での対応について共有し、保護者様と一緒に考えている。必要に応じて臨床心理士による保護者相談を実施している	
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・ご希望がないため、現在実施していない。保護者会の開催はないが、母子連帯になっており、保護者同士の関わりが自然にできる環境にある。また手植え、稲刈り体験を行っており、この機会が交流の場にもなっている。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
非常時等の対応	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・掲示板へ掲示してお伝えしている。またSNSも利用している。	各種マニュアルは準備していますが、利用者様への周知が不足しております。今後は周知を徹底してまいります。
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・地域の行事に参加している	
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・職員は定期的実施しているが、利用者様と合同でのスケジュール上、難しいです。	
非常時等の対応	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				各種マニュアルは準備していますが、利用者様への周知が不足しております。今後は周知を徹底してまいります。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	・対象なし	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・給食の提供はしていないが、言語聴覚療法の中で、食物を利用する場合は保護者様に十分に確認を行っている。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・個々の事例について職員間で共有し、解決案の策定、実施を行っている。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。